

福祉

福祉のまちづくり条例に基づく「適合証」交付施設が増えました

【詳細】 社会福祉課 ☎32-6356

多くの人が利用する公共的施設を、高齢者、障がい者などが円滑に利用できるように苫小牧市福祉のまちづくり条例を定め、整備基準に適合した施設に「適合証」を交付しています（基礎的基準）。さらに、より高齢者や障がい者の方が自由に移動できるバリアフリー化が図られている施設には誘導的基準を交付しています

基礎的基準適合マーク 誘導的基準適合マーク



拓進小学校

平成25年11月に、新たに「拓進小学校」（拓勇西町3丁目）が誘導的基準の適合施設となりました

平成14年6月の条例施行以降に「適合証」を交付された施設については、「苫小牧市福祉のまちづくり条例 適合証マップ」として、ホームページで確認することができます

福祉のまちづくり推進会議委員の募集
福祉のまちづくりに関する基本的な事項について調査審議し、バリアフリーのまちづくりを推進するため、委員を募集します

苫小牧市社会福祉表彰

【詳細】 社会福祉課 ☎32-6354

平成25年度の社会福祉表彰式が2月7日(金)に行われました。今年度の表彰は福祉のまちづくり、優良母子家庭、優良勤労障がい者、自立更生援護事業所で、1法人、1団体、3人の皆さんです

福祉のまちづくり表彰



苫小牧市点訳赤十字奉仕団

昭和46年1月の結成以来、点字カレンダーや図書館図書などの点訳、点訳ボランティア講習会などの活動を通じ、視覚障がい者の方の福祉増進に貢献している



影浦 やすこ さん

昭和54年4月に苫小牧市朗読赤十字奉仕団に入団。昭和62年4月から21年間委員長を務め、広報とまこまい・小説などの朗読活動を通じ、視覚障がい者の方の福祉増進に貢献し続けている

優良母子家庭表彰



寺島 亜妃子 さん

長女が2歳の頃から、家庭を支え続け、子どもの良き相談相手として親の役目を果たす。現在、長女も母の姿を見て、働くことの大切さ、人への思いやりを学び「人を助ける仕事」を目標に、勉学に励んでいる

優良勤労障がい者表彰



竹内 利昭 さん

(有)苫小牧テント工業に入社以来、テントの製造・修理作業に真摯に取り組み、今年4月で勤続24年を迎える。就労意欲も高く真面目な性格から、他の社員からも信頼されている

自立支援更生援護事業所功労表彰



(有)苫小牧テント工業

現在、知的障がい者1名を社員として受け入れ、障がい者本人に分かりやすい適切な指示で就労継続を支援している。また、苫小牧心身障害者職親会の運営など、多大な貢献をしている

募集人員2人
応募資格市内在住の20歳以上の方 ※平成26年1月1日現在
任期委嘱の日から2年間 ※会議は、平日に年2〜3回開催予定

申請3月3日(月)〜17日(月)に応募用紙に必要事項を記入し、福祉のまちづくりに関する簡単なレポートを直接または郵送(必着)で 社会福祉課 ☎(32)6356

広告